

検	園長	副園長	主任教諭
印			

先週までの幼児の姿	<ul style="list-style-type: none"> 遠足ごっこでは、各コーナーに分かれ、アイデアを出し合って遊びに必要なものを作ったり、ペアの年中児と一緒にかかわって遊ぶことを楽しんだりする姿が見られた。 鉄棒や縄跳びなどに繰り返し挑戦し、あきらめないで取り組む姿が見られるようになってきた。 	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 考えやイメージを出し合って遊びを進め、楽しさを味わう。 友達と一緒に体を動かして、ルールのある遊びを楽しむ。 	内容	<ul style="list-style-type: none"> 協力して遊びを進め、友達や異年齢児とのかかわりを深める。 ルールのある遊びや運動遊びを思い切り楽しむ。 	
		行事	14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)
			<ul style="list-style-type: none"> 東部教育事務所訪問 	<ul style="list-style-type: none"> 人形劇 たんぼぼさん 	<ul style="list-style-type: none"> 集金日 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育学級
共に育ち合うための配慮点	<ul style="list-style-type: none"> 年少児も遊びが楽しめるようにし、言葉のかけ方や接し方がわからない幼児には、その都度知らせていく。 	予想される幼児の活動	<p>県民の日</p> <ul style="list-style-type: none"> 思いを出し合いながら遊びを進める。 → (遠足ごっこ、遊びに必要なものを作る) 戸外で思いきり体を動かして遊ぶ。 → (ドッジボール、鬼遊び、鉄棒、縄跳び など) 			
歌や手遊び	<ul style="list-style-type: none"> ね 世界中の子どもたちが 	環境構成と教師の援助	<ul style="list-style-type: none"> 様々な遊びの中で友達の動きを感じながら、役割を分担したり、力を合わせたりして遊びを進めていけるよう、時間や場を十分確保する。 トラブルが起きたときには、やり取りの様子を見守りながら、思いや考えを相手に伝えられるように援助し、できるだけ自分たちで解決できるようにしていく。 自分なりに目的をもって試したり、挑戦している姿を認めながら、周りの幼児に伝え、幼児同士で教えあったり励ましあったりしていけるように援助する。 戸外遊びの中で、幼児がいろいろな事象に興味や関心をもち、変化に気づくことができるように教師がきっかけを作っていく。また、幼児の思いや感じたことに共感していく。 			
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> 年中、年少児に優しくかかわって遊びを楽しむことができたか。 	反省				